



翼



「素敵な読書体験を」

校長 井上 雅子

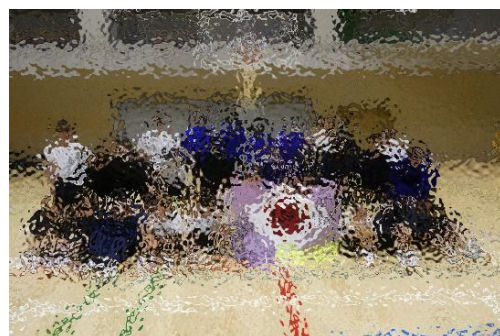
梅雨の季節はもう少し続くでしょうか。春雨、時雨（しぐれ）、五月雨（さみだれ）、村雨、夕立など、日本には様々な雨の呼び方があります。「雨の名前」という本には400を超える雨の呼び名が紹介されているそうです。「青時雨（あおしぐれ）」というのは、青葉の美しいこの季節、若葉からしたたるしずくを音もなく降る時雨にみたてた名前です。また「狐雨（きつねあめ）」とは、日が照っているのにパラパラと気まぐれに降る雨のことで狐の嫁入りともいい、嫁ぐ日の嬉しくもあり悲しくもあるお嫁さんの気持ちから付けられたそうです。「銀竹（ぎんちく）」は銀色の竹のように見える激しい夕立、「婆威し（ばばおどし）」はおばあさんが大あわてするような雨だそうです。英語やフランス語にはそれほどの種類はありません。なぜそれほど呼び名があるのでしょうか。それは私たち日本人が昔から雨を自然の恵みとしてとらえ、ともに生きてきたからでしょうか。同時に日本人には雨にも細やかな季節の風情を感じる感性があるのだと思います。ところが、天気予報で毎日の降水確率が発表され、道も舗装されて水溜りができなくなるにつれ、私たちは雨を快適な生活への邪魔者としてとらえるようになってきているようです。しかし雨は農作物への水やりはもちろん、私たちの心に新鮮な潤いを与えてくれるものです。たとえば色鮮やかになったアジサイの美しさにはとしたり、思いがけないカエルの鳴き声に遠い日を思い出したり、雨上がりの木々の緑に心が洗われるように感じたり・・・私は、雨音しか聞こえない部屋の中で好きな読書をするのが大好きです。雨の日だからいつもと違う角度から物が見える。音が聞こえる、思索ができる、そんな雨の季節がある国に暮らすことは幸せだと思います。しかし最近では地球温暖化による気候変動のせいでしょうか、線状降水帯によるゲリラ豪雨など、大きな災害につながる雨も多く、ゆったり読書とはいかないようです。

さて今年度から、西東京市中学校全校で学校司書が2名配置となりました。興味のあることに関する本、おすすめの本などを紹介してもらったり、読書の相談をしたりする機会が増えました。夏休み前に学校図書室でぜひ本を借ります。そして思春期の皆さんが今しかできない読書体験、感動体験をしてほしいと思います。

また、西東京市子ども電子図書館が7月11日10時より開始されます。学校から貸与されているタブレット等を利用し、西東京市子ども電子図書館のサイトにアクセスして利用します。現在、全校生徒の西東京市子ども電子図書館利用カードとID・パスワードの配布の準備を行っております。ご不明な点がございましたら、学校の方にお問い合わせください。

■第51回多摩地区特別支援教育研究会バスケットボール大会

多摩地区の特別支援学級全部が参加するバスケットボール大会が、武蔵野総合体育館で行われました。その前日には市内の田無第一中、保谷中、青嵐中と一緒に練習試合を行う4校交流会を本校で実施しました。今年度は3年ぶりに、保護者の見学も可能となり、多くの保護者の方が応援に来ていただき感謝しています。とても緊張していましたが、運動会のあと毎日保健体育の授業で練習をしてきたことをしっかり発揮できました。「諦めちゃだめだよ!」「頑張れ!」とお互いに応援し合い、学級の絆も深まりました。



■道徳授業地区公開講座

「社会の中での人とのかかわり方や自分の役割について考える」をテーマに、1年生は「心が変われば、運命が変わる」（公正、公平、社会正義）、2年生は「『いいね』のために？」（遵法精神、公德心）、3年生は「好きな仕事か安定かなやんでいる」（勤労）、I・J学級1年生は「新しいプライド」（勤労）、2年生は「だれを先に乗せる？」（公正、公平、社会正義）3年生は「好きな仕事か安定かなやんでいる」（勤労）の教材で行いました。4校時は意見交換会を会議室で行いました。主に、学校運営協議会委員（コミュニティスクール）、保護者の方々など授業を参観いただいた皆様と教職員で行いました。どのクラスも「ひばりスタンダード」による話し合い活動が定着しており、自分の意見を積極的に発言し、また他の意見を聞くことで、自分の意見を深めている様子がたくさん見られました。特に3年生の好きな仕事か安定かは、話し合いによって自分の意見が最後に変わるなど、授業の1時間で生徒が多面的多角的に考えることができ、新たな気づきのある授業になっていたと評価をいただきました。



ひばりスタンダードで話し合い



道徳授業のあとの意見交換会

■弁護士さんによるいじめ防止の講演会（1年生）

東京弁護士会より、弁護士の先生を学校にお呼びして出前授業をしていただきました。「許されるいじめは一切ない」「誰にもいじめる権利はない」ことを改めて学びました。1年生は多くの意見を出しあうことができ、弁護士さんからとても楽しい時間だったとおっしゃっていただきました。生徒の感想では「人は皆、自由、自身、安心が保証されることが大切だ」「いじめは不満がたまって起きるものだから、その不満を無くせるか考えたい」「いじめられてる人に絶対に声をかけていきたい」「人の人権を絶対に踏みにじってはいけない」「人を勇気づけられる人になりたい」「自分は見ているだけでなく助ける側になる」「クラスのみんなの心のコップに注意してみんなと関わり、もっといいクラスにしたい」など、多くの気づきのある授業になりました。



■生徒の活躍（敬称略）

○陸上競技部

第74回 東京都中学校地域別陸上競技大会（多摩東部・西部）

○男子東部共通800m 12位 2分8秒96

*標準記録をクリアし、都大会出場（総合体育大会・通信大会）が決定

*共通男子800m 標準記録 総合体育大会2分10秒50 通信大会2分9秒00

○男子東部低学年400mR 第4位 50.77

*入賞したため、都大会出場（通信大会のみ）決定

○野球部 第11ブロック夏季大会 第三位 都大会および多摩大会出場決定

■地域の皆さまから嬉しいご連絡をいただきました！

「雨でずぶ濡れになった小学生を家まで送ってくれた」「車道に出てけんかをしていた兄弟を止めてくれた」「道に迷っていた小学生を家まで送ってくれた」など、地域からわざわざお電話でお礼をいただきました。主体的に考えるだけでなく、それをきちんと行動できるひばりが丘中学校の生徒は素晴らしいです。

